

厚生労働省発薬生 0207 第 85 号
平成 30 年 2 月 7 日

薬事・食品衛生審議会会長
橋田 充 殿

厚生労働大臣 加藤 勝信

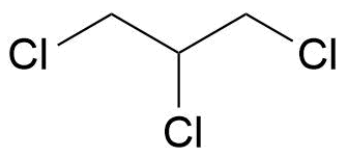
諮 問 書

下記の事項について、毒物及び劇物取締法（昭和 25 年法律第 303 号）第 23 条の 2 の規定に基づき、貴会の意見を求めます。

記

1, 2, 3-トリクロロプロパン及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物の指定について

1, 2, 3-トリクロロプロパン及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物の指定について



$C_3H_5Cl_3$ / $CH_2ClCHClCH_2Cl$

CAS No. : 96-18-4

名称 (英語名) 1,2,3-Trichloropropane、Glyceroltrichlorohydrin、Allyltrichloride
(日本語名) 1, 2, 3-トリクロロプロパン、グリセロールトリクロロヒドリン

経緯

上記化学物質は、現在、毒物又は劇物に指定されていないが、GHSで急性毒性（経口）、急性毒性（経皮）が区分3、急性毒性（吸入：蒸気）が区分2に分類され、危険物輸送に関する国連勧告で毒物に分類されており、急性毒性及び刺激性に関する有害性情報収集を実施したところ、別添の結果が得られた。

用途

ポリスルフィド及びヘキサフルオロプロピレン等のポリマー製造の架橋剤。他の化学物質の合成中間体、溶剤、洗浄剤、剥離剤。

物理的・化学的性質

別添1を参照

毒性

別添2を参照

事務局案

1, 2, 3-トリクロロプロパン及びこれを含有する製剤については、「劇物」に指定することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	(英語名) 1,2,3-Trichloropropane (日本語名) 1, 2, 3-トリクロロプロパン
CAS 番号	96-18-4
化学式	C ₃ H ₅ Cl ₃ / CH ₂ ClCHClCH ₂ Cl
分子量	147.43
物理化学的性状	
外観	特徴的な臭気のある無色の液体
沸点	156°C
融点	-14°C
密度	1.39 g/cm ³ (20°C)
相対蒸気密度	5.1 (空気=1)
蒸気圧	0.45 kPa (20°C) [他のデータ : 0.29 kPa (20°C), 0.49 kPa (25°C)]
溶解性	水 : 1.8 g/L (20°C) 、 オクタノール / 水 分配係数 (log P) : 2.27、 エタノール、エチルエーテルに溶解 ; クロロホルムに混和。
引火性及び発火性	引火点 : 73°C (c.c.)
安定性・反応性	アルカリ (土類) 金属、酸化剤と激しく反応。
換算係数	1 mL/m ³ (1 ppm) = 6.12 mg/m ³ 、 1 mg/m ³ = 0.163 ppm [1 気圧 20°C]
国連(UN)番号	2810 (TOXIC LIQUID ORGANIC, N.O.S.)
国連危険物輸送分類	Class 6.1 (毒物)、Packing group (容器等級) III
EC / Index 番号	202-486-1 / 602-062-00-X
EU GHS 分類	Acute Tox. 4* (oral, dermal, inhalation, *; minimum classification).

【別添2】

毒性（原体）

試験の種類	供試動物	試験結果	文献
急性経口毒性	ラット	<u>LD₅₀ : 190 mg/kg</u>	1
急性経皮毒性	ウサギ	<u>LD₅₀ : 880 mg/kg</u>	2
急性吸入毒性*	ラット	LC ₅₀ : >4.8 mg/L/4hr (= >782 ppm/4hr)	3
(蒸気)	ラット	<u>LC₅₀ : ♂ 6.99 mg/L/4hr</u> <u>(=1,140 ppm/4hr (13.98 mg/L/1hr))</u>	4
刺激性	ウサギ	皮膚腐食性：なし（軽度の刺激性）	5
	ウサギ	眼刺激性：軽度の刺激性	6

*：気相に近い蒸気曝露と推察。

文献

1. Bio/dynamics Inc, Acute oral toxicity study in rats, June 12, 1985.
2. Bio/dynamics Inc, Acute Dermal Toxicity Study in Rabbits, June 12, 1985.
3. Monsanto Company, Acute Inhalation Study of Trichloropropane, July 15, 1987.
4. Study report, 1982. (REACH 登録資料より)
5. Bio/dynamics Inc, Primary dermal irritation study in rabbits (4- and 24-hour exposure). June 12, 1985.
6. Stillmeadow, Inc, Rabbit Eye Irritation, October 31, 1980.